

333. Jaag, O. 1933. *Coccomyxa* Schmidle, Monographie einer Algengattung. Beitr. Kryptogamenflora der Schweiz 8: 132 p. Bern. Nägeli, C. 1849. Gattungen einzelliger Algen. 139 p. Zürich. Pascher, A. 1915. Einzellige Chlorophyceangattungen unsicher Stellung. Süßwasserflora von Deutschland, Österreich und der Schweiz. 5: 206-229. Watanabe, S. 1977. The genus *Chlorella* (Chlorococcales) from Japanese soils. Journ. Jap. Bot. 52: 97-106, 129-136, 169-178.

\* \* \* \*

日本各地の土壌からパルモグロエア科（クロロコックム目、緑藻）の 10 藻株を分離し、分類学的研究を行った。そのうち 6 藻株は *Palmogloea protuberans* と同定され、1 藻株はこの種の新変種として var. *elegans* の名が与えられた。var. *protuberans* ではピレノイドは通常 1 つで、少量の小さなデンプン粒にとりかこまれるのに対し、var. *elegans* ではピレノイドはしばしば複数で、より大きな連続したデンプン粒にとりかこまれている。また 2 藻株は *Coccomyxa subglobosa* と同定され、残る 1 藻株はこの種の新品種として f. *scabera* の名が与えられた。f. *scabera* は f. *subglobosa* よりも多くの自生孢子を形成し、また寒天上の藻塊の表面が荒いことで、これが滑らかな f. *subglobosa* とは異っている。

□The Staff of the L.H. Bailey Hortorium: **Hortus Third**, a concise dictionary of plants cultivated in the United States and Canada. p. xiv+1290, Macmillan Publishing Co., New York, 1976, \$99.50. L.H. Bailey がはじめ、ついで娘に、やがて L.H. Bailey Hortorium となって受けつがれて来た計画が Hortus (1930), Hortus Second (1941) を経て大成したもので、米国、カナダ、ハワイ、プエルトリコで栽培されている園芸植物を、植物学的な基盤からまとめている。科は 281, 属は 3301, 種は 2 万をこすものが集大成されているから、異名をふくむと便に 3 万 4 千種をこえる。まことによく集められていて、属及び科の ABC 順に、更に種を異名をも加えて ABC 順に記し、適切な植物学的記述を附記すると共に、品種もよく挙げられ、その異名まで記し、主な種には栽培法も書いてある。科毎に代表的の属を取上げてすなおな図がついている。ここ 35 年間に米国を主にして登場したものを網羅する一方、旧版に出ていて今は植えなくなったものは、思い切ってはぶくなどかなりの手を加え、大変新らしくなったといえよう。末尾に著者名（生歿年を附記）、記載用語、それから英名の表があるのは大変参考になるだろう。（前川文夫）